

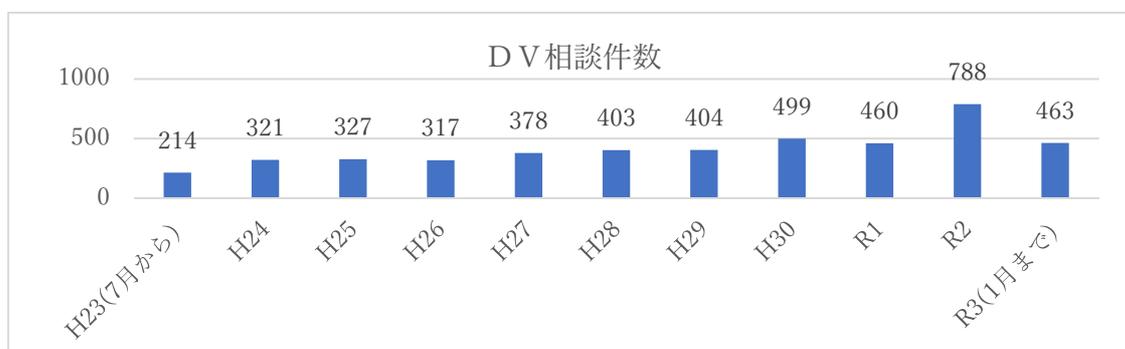
DV対策推進事業の詳細

総務部

1 たからづかDV相談室（宝塚市配偶者暴力相談支援センター）について

平成23年（2011年）7月開設。配偶者（事実婚を含む）やパートナーからの暴力の相談について、面談、電話相談を受理している。相談者の安全を守るため、所管課や相談室の場所を非公開としている。被害者の性別に関わらず相談を受け付け、関係機関との連携、同行支援、証明書・意見書発行、一時保護の対応を行っている。

たからづかDV相談室の相談件数の推移（年度別）



令和2年度（2020年度）のDVを主訴とする電話、面接、その他の相談はのべ788件で令和元年度（2019年度）460件の1.7倍であった。

令和2年度（2020年度）の内訳は、電話相談が472件、面接302件、5件（本庁以外での相談）、通報（親族、知人等）が9件であった。

2 デートDV予防教室

平成24年度（2012年度）から、市内中学校、高校に講師を派遣し、デートDV防止のための教育、啓発として、「デートDV予防教室」を実施している。

近年の取組として、デートDV防止への理解を広げるために、令和元年度（2019年度）は、啓発クリアファイルの作成、令和3年度（2021年度）は、カウンセリングを学ぶ大学生と市が協働で啓発動画を制作し、「知ってよ！宝塚」にて放映している。

3 令和4年度実施事業について

令和4年度（2022年度）においても、引き続き、DV相談室による被害者支援、デートDV予防教室、相談員に対してのスーパーバイズを実施し、様々な広報媒体の活用によりDV防止啓発に取り組むこととする。